

平成27年度秦小学校(後期)学校評価報告

熊谷市立秦小学校長 白川公一

2月にご協力をいただきました、学校評価(保護者・児童・教職員・学校評議委員)についてご報告いたします。全家庭から貴重なご意見(評価)をいただきありがとうございます。平成28年度秦小教育に向け、参考とさせていただきます。今後も、学校教育へのご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

【保護者評価】			評価	
Ⅰ 学校経営に関すること			前期	後期
学校教育運営目標	1	学校は、学校便り・学年便り・HP等を通して、教育方針をわかりやすく伝えている。	3.41	3.42
	2	学校は、地域や家庭の要望にこたえている。	3.30	3.20
	3	学校は、家庭への連絡を必要に応じて行っている。	3.47	3.50
	4	学校行事・授業参観等で保護者が児童の様子を知る機会を多く設けている。	3.56	3.49
学校施設	1	学校は、児童の安全管理に配慮している。	3.61	3.42
	2	校舎内外の美化や掲示物の工夫など学習しやすい環境づくりに努めている。	3.42	3.34
Ⅱ 子どもに関すること			前期	後期
生活面	1	お子さんは、学校に行くことを楽しみにしている。	3.59	3.66
	2	誰とでも仲良く過ごしている。	3.48	3.51
	3	あいさつをしっかりとしている。	3.09	3.17
	4	きまりや約束を守って生活している。	3.09	3.18
	5	外で遊んだり、運動をしたりしている。	3.32	3.33
学習面	1	授業が楽しくわかりやすいと言っている。	2.98	3.14
	2	すすんで宿題や家庭学習をしている。	2.71	2.86
	3	自分の考えを素直に言うことができる。	2.89	2.97
	4	すすんで読書することができる。	2.51	2.62
Ⅲ 保護者自身に関すること			前期	後期
	1	学校から送られてくる配布物は、よく読んでいる。	3.28	3.29
	2	授業参観等の学校行事には、すすんで参加するようにしている。	3.58	3.64
	3	子どもの様子に変化があれば、担任等に知らせるようにしている。	3.29	3.33
	4	PTA活動や地域活動に積極的に協力している。	3.24	3.32
	5	学校への意見や要望は、その都度学校に伝えている。	2.86	2.87
Ⅳ 教職員に関すること			前期	後期
	1	悩みや相談事に対して素早い対応をしている。	3.28	3.37
	2	子どもや保護者に対して、常に誠実な態度で接してくれる。	3.42	3.43
	3	わかりやすい授業をするために工夫している。	3.31	3.39

Ⅴ 4つの実践・3減運動(お子さんの実態)			評価	
4つの実践	1	朝ご飯をしっかりと食べる。	3.68	3.68
	2	呼ばれたら「はい」と元気よく返事をする。	3.12	3.16
	3	「ありがとう」「ごめんなさい」と言う。	3.16	3.21
	4	友だちをたくさんつくる。	3.52	3.52
3減運動	1	テレビの時間を減らします。	2.80	2.89
	2	ゲームの時間を減らします。	2.98	2.89
	3	携帯電話やパソコンに触れる時間を減らします。	3.44	3.22
Ⅵ 保護者のスマートフォン『4つの実践』(保護者の取組)			前期	後期
	1	子どものスマートフォンにはフィルタリングをする。	3.79	3.73
	2	午後9時以降は使用しない。	3.19	3.17
	3	食事中や歩行中の「ながら」操作はしない。	3.53	3.53
	4	他人を傷つける言葉や個人情報を書き込まない。	3.84	3.90

考察

後期は、学校行事を通して児童の成長を保護者地域の皆様にみていただくことができました。また、児童が落ち着いて学習するために、全職員が授業を工夫し、読書や家庭学習の推進に力を入れてきました。その成果として、「子供について」の項目では評価が高くなっています。記入欄には、読書を楽しみ、たくさん借りてきて読んでいる児童がいることや「4つの実践3減運動」、「スマートフォン4つの実践」などで保護者の皆様が協力してくださっていることなど、本校教職員にとって大きな励みになるご意見をいただいています。今後も児童の学力・体力向上をめざし、教育活動を進めてまいります。引き続き、ご理解ご協力をお願いいたします。

安心・安全な学習環境づくりについて全職員で日々努力しています。しかし、校外では、様々な事件が発生し、皆様の不安感を募らせています。そのため、保護者の皆様にも登下校の見守りなどで協力していただきました。今後も、児童の安全指導を進めるとともに、教育委員会からの情報を的確に伝え、ご協力いただけるよう努力してまいります。また、平成28年度は体育館建設が予定されています。学校行事や環境の変更等が予想されますが、安全第一として教育活動が行えるよう工夫改善を進めてまいります。このことにつきましてご理解ご協力をお願いいたします。

ホームページや学校メールなどについても応援メッセージをいただきました。現在アクセス数が13万件を超え、多くの皆様に情報提供をさせていただいています。今後も、できるだけ学習の様子を伝えられるように努力してまいります。また、メール配信は緊急なものに限り使わせていただいております。熊谷市のメール配信サービス「メルくま」とともにご活用いただければ幸いです。

学校評価の見方

平成27年度学校評価は、保護者・児童・教職員を対象に各質問について4段階評価で回答したものをまとめました。児童アンケートはグラフ表示、保護者・教職員アンケートは、各段階×選択者数の合計を全体の選択者数で割り、評価指数としました。

指数評価

4点満点とする。

指数3.0以上 おおむね肯定である。

指数3未満 課題と捉え改善の努力を進める。

【児童評価】

そう思う

少し思う

少し思わない

思わない

1 学校教育目標評価

思いやりのある子

先生について

4つの実践

3減運動

元氣な子

進んで学ぶ子

0% 20% 40% 60% 80% 100%

①楽しく学校生活を送っている。

98 110

②だれとでもなかよくしている。

85 21 9

③決まりや約束を守って行動している。

67 41 0

④きちんとくつをそろえている。

70 36 2

⑤地域の行事や体験活動に進んで参加している。

45 44 12 8

⑥けじめ(良いことと悪いことの区別)をつけて、行動している。

78 28 5 0

①友だちや先生、家族や交通当番の人に進んであいさつをしている。

86 20 4

②きそく正しい生活に心がけている。

91 14 0 0

③ルールを守ったり勝敗を素直に認めたりすることができる。

79 23 7 2

④おしゃべりをしないでそうじに取り組んでいる。

47 48 10 6

⑤進んで朝マラソンに参加している。

98 11 0 0

⑥外で遊んだり、運動したりしている。

94 12 4

①授業の内容が、よくわかる。

79 31 0

②宿題や家庭学習を忘れずに取り組んでいる。

74 31 5

③よいしせいで、学習をしている。(ぐー・べた・びん)

48 44 16 3

④最後まで先生や友だちの話をきくことができる。

84 25 0

⑤進んで自分の考えを発表することができる。

56 40 13 1

⑥進んで本を読んでいる。

55 41 12 3

2 先生について

①いじめや困っていることの相談にのってくれる。

102 8

②わかりやすく勉強を教えてくれる。

96 11 2

③あなたの努力やがんばりをほめてくれる。

94 14 2

④悪いことは悪いと、きびしく指導してくれる。

99 10

3 4つの実践3減運動について

朝ごはんをしっかりと食べて登校している。

103 6 0

よばれたら「はい」と元気よく返事ができる。

75 29 7 0

「ありがとう」「ごめんなさい」と素直に言える。

77 30 3

友だちをたくさんつくっている。

98 8 4

テレビを見る時間をへらしている。

40 43 17 11

ゲームの時間をへらしている。

57 31 14 9

携帯電話やパソコンにふれる時間をへらしている。

81 17 10

考察

秦小教育スタイルは、学校教育目標を軸に

○縦割り班活動を通して思いやりとリーダー性を育てる。

○朝マラソン・業間運動と体育の充実で基礎体力をつける。

○学習規律を身に付け、学び合いを主体とした授業で学力を向上させる。

の知徳体のバランスのとれた教育が基本となっています。前期と比較して、挨拶やマラソン、話を聞く姿勢、読書等が伸びてきています。全職員の取組が徐々に浸透してきた成果と受け止めています。家庭学習の充実を目的とした秦小サプライズは埼玉にも紹介され、現在のべ91名が表彰されています。今後も引き続き学習内容の充実を図り、家庭での学習習慣が身に付くように取り組みます。

また、「チーム秦」ではいじめ防止対策として、アンケート調査や児童からの聞き取りを進め、毅然とした対応を心掛けています。児童に「厳しいけれど困ったときは守ってくれる『チーム秦』」という意識が定着してきました。引き続き、全職員で見守りを進めます。

「4つの実践3減運動」については保護者の皆様の協力をいただき、児童の自己評価が向上しています。皆様との連携を強化し、今後も取り組みます。

【教職員評価】				
Ⅰ 学校教育目標の具現化			評価	
思いやりのある子(だれとでも仲よくし、礼儀正しい子)				
1	＜だれとでも仲良くする子(協力)＞		前期	後期
	①	縦割り班活動は充実していましたか。	3.92	3.92
	②	互いに認め合い、思いやりのある行動がとれる子が育成されましたか。	3.27	3.08
2	＜決まりや約束をまもる子(責任)＞		前期	後期
	①	秦小スタンダードにより規律ある態度は、育成されましたか。	3.00	3.08
	②	くつをそろえる子が育成されましたか。(3つの「あ」を意識して行動する)	3.25	3.25
3	＜感謝の心をもって行動する子(感謝)＞		前期	後期
	①	地域との交流や体験活動に取組んでいますか。	3.58	3.42
	②	道徳的实践力は、育成されましたか。	3.00	3.00
元気な子(最後まで全力で取り組む子)				
1	＜明るいあいさつや返事のできる子(素直)＞		前期	後期
	①	進んであいさつをする子の育成が図られましたか。	2.33	2.83
	②	基本的な生活習慣の育成を図るため、日常的に指導を行うことができましたか。	3.25	3.42
2	＜正しいことが堂々とできる(正義)＞		前期	後期
	①	「ルールを守る・勝敗を素直に認める・人のせいにしない」力が育成されましたか。	2.83	3.00
	②	無言清掃への意欲を高めることができましたか。	2.50	2.42
3	＜めあてをもって最後までがんばる子(全力)＞		前期	後期
	①	朝マラソンに積極的に参加する子の育成が図られましたか。	3.17	3.67
	②	思いっきり汗をかく授業の実践に努めましたか。	3.10	3.30
進んで学ぶ子(課題を見つけ進んで学ぶ子)				
1	＜課題を見つけ自ら学ぶ子(自主)＞		前期	後期
	①	わかる授業の実践(課題の提示等)による学力向上が図られましたか。	2.90	3.27
	②	家庭学習等で学習習慣を育むための工夫改善を進めていますか。	3.10	3.20
2	＜人の話を静かに聴く子(清聴)＞		前期	後期
	①	良い姿勢で話を聴く子の育成を図ることができましたか。	3.00	3.09
	②	教室経営(掲示・座席・整理整頓・係活動など)の向上が図られましたか。	3.30	3.50
3	＜集中して学習に取り組む子(集中)＞		前期	後期
	①	朝自習は、計画的に実施することができていますか。	3.10	3.36
	②	読書活動を推進していますか。	3.30	3.36
Ⅱ 4つの実践			前期	後期
	○	朝ごはんをしっかり食べて登校する児童の育成に努めていますか。	3.42	3.50
	○	呼ばれたら「はい」と元気よく返事をする児童の育成に努めていますか。	3.50	3.58
	○	「ありがとう」「ごめんなさい」と言える児童の育成に努めていますか。	3.42	3.42
	○	友だちをたくさんつくれる児童の育成に努めていますか。	3.50	3.50

Ⅲ 教師の姿勢			評価	
1	ス ピ ード		前期	後期
	①	児童・保護者への対応を迅速に行っていますか。	3.50	3.83
	②	報告・連絡・相談により自分の役割を遂行していますか。	3.33	3.67
2	ス マ イ ル		前期	後期
	①	児童・保護者・地域の方に対して笑顔で誠実な対応を心がけていますか。	3.75	3.75
	②	児童・保護者に対して、時と場に応じた言葉遣いや毅然とした態度で対応していますか。	3.42	3.83
3	チ ャ レ ン ジ		前期	後期
	①	課題への解決に向けて前向きな発言・提案を行っていますか。	3.17	3.33
	②	指導力及び児童理解のため自己研鑽を行っていますか。	2.92	3.50

Ⅳ 学校運営について				
1	運営組織		前期	後期
	①	校長は、学校教育目標達成に向けて、リーダーシップを発揮している。	3.83	3.92
	②	管理職は、職員から信頼される言動を行っている。	3.75	3.75
	③	子どもや保護者等の課題について、相談できる体制ができています。	3.75	3.92
	④	職員会議は、計画的、効率的に運営されている。	3.50	3.25
	⑤	学校予算は、計画的、有効的に執行されている。	3.67	3.92
	⑥	各主任は、責任をもって自分の役割を行っている。	3.58	3.83
	⑦	各種文書、個人情報、校内規程に基づき、適切に管理・保管されている。	3.75	3.92
2	研修(資質向上の取組)		前期	後期
	①	校内研修は、計画的に実施されている。	3.42	3.33
	②	研修内容は、指導力の向上、校務の効率化に役立っている。	3.33	3.33
	③	研修に意欲的に参加している。	3.50	3.58
	④	4校一貫教育の推進に向け努力している。	3.50	3.67
3	情報提供		前期	後期
	①	学校教育目標について、児童・保護者・地域に対して説明を行っている。	3.58	3.67
	②	各種お便りやHP等により、教育活動の様子や成果、課題等について情報提供している。	3.75	3.67
4	保護者、地域住民との連携		前期	後期
	①	PTA活動や地域活動に積極的に協力している。	3.42	3.67
	②	保護者の声を聞く機会を多くする工夫をしている。	3.25	3.67
	④	地域の自然や文化財、伝統行事などを教育活動に活用している。	3.25	3.67
5	教育環境の整備		前期	後期
	①	教室は整理整頓され、落ち着いて学習できるようになっている。	3.50	3.50
	②	特別教室は、その教科の学習にふさわしい教材教具、掲示物が整備されている。	3.42	3.67
	③	職員室は、執務しやすく整った状態に整備されている。	3.08	3.33
	④	余裕教室は、有効に活用されている。	3.33	3.50
	⑤	図書館は、図書が充実し利用しやすいように整備されている。	3.50	3.75

			評価	
6	保健・安全教育		前期	後期
	①	児童のけがや病気の状況を把握し、保護者との連絡を密にし、適切な対応に心がけている。	3.75	3.83
	②	清潔で楽しい給食の時間となるよう工夫している。	3.42	3.58
	③	日常・定例の安全点検を実施し、危険箇所の発見と対応と予防に努めている。	3.33	3.67
Ⅴ 生徒指導			前期	後期
	①	毎日、児童の出欠状況を把握し、欠席(遅刻・早退)児童への対応を行っている。	3.73	3.83
	②	児童の人間関係を把握し、いじめなどの問題行動の未然防止と早期発見に努めている。	3.55	3.92
	③	児童一人一人のよさを引き出し、発揮できる機会を工夫している。	3.36	3.25
	④	課題に対して、一人で抱え込むことなく組織で対応している。	3.73	3.75
Ⅵ 特別支援教育			前期	後期
	①	特別支援学級と通常の学級の児童との交流及び共同学習を計画的に行っている。	3.33	3.18
	②	特別支援教育のための校内委員会が機能している。	2.90	3.09
	③	課題を抱える児童については、個別の支援計画が作成され、指導の記録が累積されている。	3.00	3.55

考察

児童の健やかな成長を育むための秦小教育は、全職員の共通理解のもとで行われています。10月23日に行われた仙台市教員による学校訪問では、小中一貫教育の成果を見ていただくことができました。妻沼東中学校職員からも秦小出身の生徒は少人数でありながら、スムーズに中学校生活に慣れその実力を発揮していることなどが報告され、秦小教職員は大変勇気づけられました。

平成27年度は、外部指導者を招き、たくさんの学習支援をいただきました。学校応援団の皆様には安全面での協力の他、体験学習の充実を図り、児童の心の教育も進めることができました。また、前期から妻沼東中学校教諭のTT、体育指導員による体育補助の実施、後期からソーシャルワーカー、巡回相談員の招聘により、教職員の研修を深めるとともに児童の学習に資することができました。更に保護者の皆様には、昨年度のフッ化物洗口講座に引き続き、親子防犯教室を実施し、安心安全な教育環境を整える秦小PTAとの協力体制を密にすることもできました。2月17日現在の全児童登校日は71日となりました。児童が健康で、楽しく学習に取り組める秦小教育は学校・保護者・地域が密接につながることで前進しています。

さて、平成28年度は、外国語や道徳の充実による秦小教育の改善を予定しています。児童が社会に出て通用する生きる力の育成に向け、小中一貫教育をもとにした秦小教育の実践を進めていきます。今後も、保護者地域の皆様のご理解・ご協力をいただきますようお願いいたします。

